

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1636	利用者の安全確保のための方法が行動を制限するものであったり、それが常態化してしまったり、スタッフの言葉遣いや態度にも表れる事がある。 常に利用者の気持ちを深く理解し寄り添えるケアが出来ていない事があった。	利用者が主体の生活の場である事を念頭にしたケアが常に出来る事、全ての職員が同じ意識を持ってケアが出来る事で利用者にもスタッフにも居心地の良い環境を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護理念の毎日の唱和</li> <li>・月1回のケア会議の中で「介護理念の具現化」</li> <li>「ひもときシートの活用」をしていく</li> <li>・「認知症の理解」や「身体拘束防止」等研修の開催</li> <li>・スタッフのストレスを理解する(話を聞く、共有する)</li> <li>・部屋を訪ねる時はノックをする</li> </ul>	6ヶ月
2	35	年に2回の火災訓練は行われているが、夜間の災害に対しては想定で行っているので実際に夜間の訓練は行っていない。その他の自然災害についても避難の経路の確認や避難先との連携を確認し備える。	災害が発生した時に安全・迅速に避難が完了できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の火災訓練の内1回を夜間訓練する</li> <li>・BCP策定をすすめ全ての職員と共有する</li> </ul>	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。